

洋光台地区

～好きですわがまち洋光台

地区の特性

- 自然、公園、緑が多く、坂も多いが静かなまち
- 音楽が盛んな文化のまち
- 高齢化が急激に進んでいる など

高齢者、障害のある人の理解を深め、地域への参加を進めよう；「交流の集い」を開催する

【具体策】

- ・誰もが参加できるお茶のみ会を開き次の交流に発展させる。
- ・障害のある人が話をする（障害の理解を深める）。

【体制など】

- ・「交流の集い」実行委員会を結成（委員：障害のある人、民生委員、ボランティアなど）
- ☆付き添い者、手話通訳などに配慮する。

日常生活を見守るネットワークづくりを進めよう；居場所づくり・関係づくり：情報の橋渡しとなる場所に

【具体策】

- ・既存の施設、しくみを活用する。
- ・地域防犯拠点は何かと便利なので、活用する。
- ・「場」のイメージを合わせる。
- ・「場」の候補会場を検討する。

【体制など】

- ・管理者として定年退職した人の力を活かすことを考える。
- ・当番を確保する方法を検討する。
- ☆出て来られない人への支援をどうするかが大切。

団塊の世代の力を生かし、情報伝達のしくみをつくろう(1)；団塊世代の力を生かし情報伝達のしくみを

【具体策】

- ・団塊の世代の当事者、関係者にヒアリング調査を行い、ニーズや関心を把握する。
- ・地域ケアプラザで「団塊学校（仮称）生き方教室」を開催し、定年退職後の人が洋光台地域で活動をする事への支援をする。
- ・洋光台地域の需用と供給をマッチングさせるしくみをつくる。
- ・団塊の世代に中心となってもらい地域の情報伝達のしくみを構築する。

【体制など】

- ・連合町内会／地区社会福祉協議会／洋光台まちづくり協議会など
- ☆団塊世代を支援することは長い目で見た介護予防につながる。団塊の世代がいきいきと暮らすことが地域の暮らしやすさにつながる。
- ☆団塊の世代の専門的知識、技術を生かす。
- ☆子どもとの交流、ふれあいの機会をつくる。（技術指導、学校ボランティアなど）
- ☆団塊の世代の人には「使命感」が重要。

団塊の世代の力を生かし、情報伝達のしくみをつくろう(2)；団塊世代の力を生かす

【具体策】

- ・読んでもらえるお便りの実例を取り寄せて研究をする。
- ・読んでもらえるお便りをつくる。

【体制など】

- ・連合町内会／地区社会福祉協議会／老人会など
- ☆お知らせを受け取る人の立場で、本当に必要な情報を絞り込む。

コミュニケーションの力で防犯防災に取り組もう；防犯活動を進める

【具体策】

- ・防犯拠点パトロールに多くの人に参加してもらう。
- ・若い人も参加してもらうよう呼びかける。
- ・声かけ運動を展開する：大人も子どもも声をかけあう。
- ・回覧板を回すときに声をかける。
- ・ワンワンパトロールを実施する（犬の散歩や、ウォーキングする人に、腕章をつけてもらう）。
- ・夕方に犯罪が多いので、暗い空間をつくらないようにする（16時から18時）。
- ・若い世代に参加してもらい、息の長い活動にしていく。

【体制など】

- ・自治会町内会
- ☆洋光台では犯罪が40%減少したが、手を抜いたらまた犯罪が増加する。
- ☆災害時の体制づくりについても、防災訓練の経験をもとに検討していく。

